

運営推進会議 議事録

令和5年9月22日

事業所名	デイサービスセンター「笑くぼ」			
開催日時	令和5年9月22日（金）15時00分～16時00分			
開催場所	デイサービスセンター「笑くぼ」2階会議室			
参加者	利用者	0名	知見を有する者	1名
	利用者家族	1名	地域包括支援センター	1名
	地域住民の代表	1名	事業所職員	0名
議題	1			
	2			
	3			
	4			

会議録

1. 運営状況

○利用者状況

利用定員 17名 登録人数 21人(男性 4名 女性 17名)

事業対象者:1名 要介護1:4名 要介護2:7名 要介護3:6名 要介護4:2名 要介護5:1名

○月行事

4月“麺屋おがわ”の協力のもとデイにラーメン屋オープン

5月バラ園へドライブ

6月ハスの花へドライブ

7月昼食づくりを多く行い そうめん・カレー ガストのメニューを利用者が選びテイクアウト

8月夏祭りを行い 綿あめや駄菓子・昼食には焼きそばやお好み焼きを提供しました。

9月敬老会を行い 一人一人にデイからの賞状を送りました。

○月行事以外の活動

・歌のボランティアへ月一度のデイサービスへの参加

・こども110番の継続

・季節に合わせた掲示物の作成

・機能訓練時、訓練の合間に回想法を用いた体験や雑談を行い脳トレと一緒に行う

・口腔機能訓練向上サービスの実施

歯科衛生士による指導・助言を受け口腔内検査・アセスメント・評価を行っている。

毎日の口腔体操に反映させ個人に合わせた声掛けを行っている。

○コロナ感染について

4月半ばに利用者様の感染が増え3名の感染が確認されました。更なる感染者が出ない様に土日を使い木金土日の4日間の営業停止を行いました。結果感染者の追加はなく

その後は通常通りの営業を行いました。

○避難訓練について

河川の氾濫を想定し垂直避難を行いました。

＜問題点＞

1. 階段が狭く脇を抱えての昇降が困難だった
2. 利用者が高齢化し、2階までの移動に時間が掛かった
3. 認知症の利用者が多く、不穏状態になり統率するのに職員が少なかった
4. 車いす対応の利用者に対して熟考する必要を感じた

《運営推進委員会の各意見》《返答》

○民生委員

10年前の雪の時道路が使えず避難どころか家から出れなかった。

ゆきが解けるまでの間長期化してしまった。備蓄の確認。

今回の避難訓練では2Fへの事水害と災害での避難場所は変わる可能性が高いのでそれぞれ確認しておく。

この地区の避難場所はデイより低い場所にあるため水害時の避難場所としては使い物にならない。

水害が起きる前に自宅への送迎も必要なのではないかな。

→独居の場合逆に危険が増してしまうのではないかな。デイでの避難・宿泊も検討に入れるべき。

○包括

デイなどは地域の人々の避難場所になりえる。むかしあかしに地域住民が避難したことも有る。

ハザードマップを常に確認し災害に備える必要がある。

緊急連絡先にCMも入れておくと便利

徐々に運営委員会は対面での開催を行っている。しかし菅さん対策はしっかりと行ってほしい。

○あかし

20号(バイパス)の水害の被害は不明。あかしでの避難についてはかなり昔の為情報を仕入れておきます。

デイの感染対策は今後変えていく予定はありますか。

→デイでの対策は安全を期して変えていく予定はない。

厳しいくらいがちょうど良いと思っています。

○家族

いつもお世話になっています、ありがとうございます。

自宅周辺の災害や有事の際にどのように家族の元まで行くのかは考えないといけませんね。

近所の方は分かっている為ある程度は助けてくれるかもしれないが、自身が危険な時に

どこまで声を掛けてもらえるか…